

7回の撮影時期の比較と計測結果



①平成25年12月4日



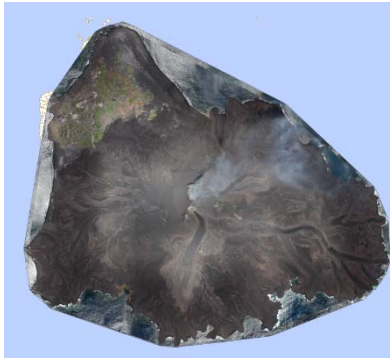
②平成25年12月17日



③平成26年2月16日



④平成26年3月22日



⑤平成26年7月4日



⑥平成26年12月4日



⑦平成26年12月10日

撮影日	新たな陸地の面積 (参考値)	最高標高 (参考値)	新たに噴出した溶岩等の 海面上の体積	海面上への溶岩の流出速度
平成25年12月17日 (「くにかぜⅢ」による撮影)	約0.097 km ²	約39 m	約80万m ³	1日当たり 約12万m ³
平成26年2月16日 (「くにかぜⅢ」による撮影)	約0.51 km ²	約66 m	約790万m ³	1日当たり 約10万m ³
平成26年3月22日 (UAVによる撮影)	約0.67 km ²	約71 m	約1,130万m ³	1日当たり 約10万m ³
平成26年7月4日 (UAVによる撮影)	約1.08 km ²	約74 m	約2,220万m ³	1日当たり 約18万m ³
平成26年12月4日 (今回の「くにかぜⅢ」による撮影)	約2.27 km ²	約110 m	約4,970万m ³	—
平成26年12月10日 (今回の「くにかぜⅢ」による撮影)	約2.29 km ²	※	※	—

※雲が多く立体的に把握することが困難であったため、算出できない。
(上の⑦番の画像は、雲のないところをつぎはぎで作成した。)